

無痛分娩施設情報一覧

下記の内容は分娩施設がJALAサイトに登録した情報を一覧表にしたものです。
JALAサイトが当該情報の登録内容を保証するものではありません。

医療法人社団NANTいわさレディースクリニック

PDF作成日時: 2025-09-28 01:30

施設属性	
施設ID	10766
事業所郵便番号	1920033
郵便番号	1920033
住所1	東京都 八王子市
住所2	高倉町 46-2
電話番号	042-649-3461
無痛分娩に関する情報公開	
無痛分娩情報公開中のページ個別URL	https://iwasa-lc.jp/delivery/
当該情報公開ページの最終更新日	2025-06-19
産婦人科と麻酔科の勤務医師数	
集計年月日	2025-02-19
産婦人科と麻酔科の合計常勤医師数	1 名
産婦人科医師数	1 名
うち麻酔科標榜医資格を有する産婦人科医師数	0 名
麻酔科医師数	0 名
産婦人科と麻酔科の合計非常勤医師数	6 名
産婦人科医師数	5 名
うち麻酔科標榜医資格を有する産婦人科医師数	0 名
麻酔科医師数	1 名
分娩取扱実績	
集計対象期間	2024-01-01 ~ 2024-12-31
全分娩取扱数	494 件
非無痛経膣分娩件数	236 件
無痛経膣分娩件数	130 件
帝王切開分娩件数	128 件
無痛分娩に関する対応方針とマニュアル等の整備状況	
希望による無痛分娩の受け入れ有無	あり
無痛分娩の導入対象	原則は計画分娩だが自然陣発にも24時間にて対応
鎮痛の方法	
硬膜外麻酔実施の有無	あり
CSEA実施の有無	なし
無痛分娩の標準的な説明文書のウェブ公開の有無	あり
説明文書が掲載されている個別URL	https://iwasa-lc.jp/delivery/
説明文書に記載の最終更新日	2025-06-19
説明文書による同意取得の有無	あり
無痛分娩マニュアルの有無	あり
当該マニュアルが掲載されている個別URL	https://iwasa-lc.jp/wp-content/uploads/f30c41a8455c7e1e4bdf5767d6edab37.pdf
当該マニュアルに記載の最終更新日	2025-09-28
無痛分娩看護マニュアルの有無	あり
当該マニュアルが掲載されている個別URL	https://iwasa-lc.jp/wp-content/uploads/IMG_0715-scaled.jpeg
当該マニュアルに記載の最終更新日	2025-09-28
無痛分娩に関する設備及び医療機器の配備状況	
麻酔器の有無	あり
除細動器(又はAED)の有無	あり
母体用生体モニターの有無	あり
蘇生用設備・機器の有無	あり
緊急対応薬剤の有無	あり
急変時の体制	
急変時の体制	自施設で一次対応後、他施設と連携
他施設連携時の重症母体搬送先	
医療機関名	東海大学八王子病院
搬送方法	救急車
搬送時間	15分
他施設連携時の重症新生児搬送先	
医療機関名	都立小児総合医療センター
搬送方法	救急車
搬送時間	30分
産婦人科常勤医の総人数	1 名
上記産婦人科常勤医のうち 母体救急蘇生法講習会受講者数	JCIMELS:0 名 PC3:0 名
産科勤務助産師・看護師の総人数	20 名

上記産科勤務助産師・看護師のうち 母体救急蘇生法講習会受講者数	JCIMELS:0 名 PC3:0 名
上記産婦人科常勤医のうち 新生児救急蘇生法講習会受講者数	NCPR:1 名
上記産科勤務助産師・看護師のうち 新生児救急蘇生法講習会受講者数	NCPR:10 名
危機対応シミュレーションの実施の有無とその内容	
実施の有無	あり
具体的な実施内容(実施ありの場合のみ)	無痛分娩における危機対応シミュレーション:課題と具体的治療法 【1. 医療安全・緊急対応】 - 急性低血圧は収縮期100未満もしくはベースラインから20%低下 - 急性低血圧への対応:左側臥位・酸素投与・輸液(500~1000mL)・エフェドリン5~10mg IVまたはフェニレフリン(ネオシネジン)50~100μg IV。 例)10倍希釈法(1mg/mL) エフェドリン10mg(1mL) + 生食9mL → 合計10mL(1mg/mL) 1mg投与 → 1mL 5mg投与 → 5mL 10mg投与 → 10mL ネオシネジン1mg(1mL) + 生食9mL → 合計10mL(0.1mg/mL) 0.1mg投与 → 1mL 0.5mg投与 → 5mL 1mg投与 → 10mL - 局所麻酔中毒の症状は 症状 説明 口唇・舌のしびれ 最も早期に現れることが多い 耳鳴り(ジーンという音) 両側性が多い 金属味 苦味・異常な味覚 めまい 不安定感、ふらつき 視覚異常 かすみ、二重視など そわそわ感・不安・意識混濁 不穏・興奮状態が見られることも 局所麻酔中毒:局所麻酔薬中毒の治療プロトコル 使用薬剤:イントラリビッド® 20%(脂肪乳剤) 投与量の計算例(体重60kgの成人の場合) ステップ 投与量・速度 計算 実量(60kg) ボーラス 1.5 mL/kg 1.5 × 60 90 mL 持続投与 0.25 mL/kg/min 0.25 × 60 15 mL/min = 900ml/hr 最大投与量 10 mL/kg 10 × 60 600 mL - 呼吸抑制や意識レベル低下:酸素マスク投与、必要に応じてバグバルブ換気、ナロキシソン0.1~0.2mg IV投与。 例)軽度な呼吸抑制にはナロキシソン0.4mg/1ml + 生食9mlを1~2ml静注 - 硬膜穿刺後頭痛(PDPH):安静、水分、カフェイン。持続時はブラッドパッチ施行(自己血20mL注入)。 - 麻酔域不全・片側ブロック:体位調整、チューブ先端調整、エピカテ再挿入を検討。 - アナフィラキシーショック:エピネフリン0.3~0.5mg IM、酸素、輸液、抗ヒスタミン・ステロイド投与。 【2. 人的資源・チーム連携】 - 緊急時連絡体制の整備(PHS等)。 - 帝王切開時の手術室・スタッフ迅速招集。 - 全身麻酔への切り替え判断と患者・家族説明。 【3. 機器・薬剤・環境整備】 - イントラリビッド、エフェドリン、アドレナリン等を常備。 - 麻酔器具予備の配置・点検。 【4. 情報共有・記録】 - 処置時刻・内容のタイムライン記録。 - 異常時の音声確認・カルテ記載。 【5. 法的リスク・インシデント対応】 - 事実に基づいた記録(誰が何をしたか)。 - ヒヤリハット報告は24時間以内に提出。 2025/6/27
最終実施日	2025-06-27
無痛分娩麻酔管理者について	
氏名	岩佐紀宏
所有資格	日本産科婦人科学会産婦人科専門医 / 日本専門医機構認定産婦人科専門医
無痛分娩実施歴	実施施設名:いわさレディースクリニック 実施期間 :2024-01-01 ~ 2025-02-19 経験症例数:227
麻酔担当医について	
1. 氏名	岩佐紀宏
勤務形態	常勤
所有資格	日本産科婦人科学会産婦人科専門医 / 日本専門医機構認定産婦人科専門医

無痛分娩実施歴	実施施設名:いわさレディースクリニック 実施期間 :2024-01-01 ~ 2025-02-19 経験症例数:227
無痛分娩に関わる助産師・看護師について	
無痛分娩研修修了助産師・看護師数	7 名
NCPR資格保有者数	10 名
研修受講歴 カテゴリD	講習会名 :JALAカテゴリーD講習 受講者数 :11 名 受講年月日:2025-07-01
日本産婦人科医会偶発事例報告・妊産婦死亡報告事業への参画状況	
日本産婦人科医会偶発事例報告への参画の有無	あり
妊産婦死亡報告事業への参画の有無	あり